

第 66 号

発行所 〒157-8560

東京都世田谷区成城 1-13-1

東京都市大学附属中学校・高等学校内

電話 03-3415-0104

発行責任者 安藤 友二

編集責任者 清水 茂



東京都市大学附属中学校・高等学校〈同窓会ホームページ〉

<http://tcu-kasiwa.org/>

今までは、本校卒業生の皆様との唯一の連絡媒体として当会報「柏」の発行(年2回)をしていましたが、これからはHPからのご案内並びに通信となりますので会員登録を必ずお願いいたします。

キャリアスタディーの実習に参加した生徒に驚かされた

同窓会理事 第7期卒 鈴木 威一 たけいち



今や都市大学附属中・高等学校名物ともなっているキャリアスタディー(キャリスタ)であるが、同窓会理事として、また中学三年生を職場に受け入れる企業側の責任者の立場で開始の初年度から関わってきた。

何年かに1度は特別優秀?な後輩の生徒に会うことが出来て、それも私の楽しみの一つなのだが、今年度は本当にびっくりする事が有った。今回はそのことを書いてみたいと思う。

当社は(株)エグゼックと言い、渋谷を拠点とするITの会社で、写真をインターネットで写真屋さんを通じて販売する自社開発ソフトウェアを主製品としており、この分野では我が国トップ企業の一つとなっている。社長は20歳代で会社を起業して現在に至っているベンチャー企業である。私は会社生活を定年後、ご縁があって大学教員をしながら、この会社の取締役会長をしている。当社が若いベンチャー企業のため、派遣されてくる生徒はITに興味があったり、起業に興味がある生徒が多い。当社では毎年社長が経験を基に、起業について及び会社概要を直接講話している。そして午後は技術担当が指導者となり、システムの勉強、簡単なプログラムの実習、シミュレーションなどを研修してもらうことになっている。

今年は、たまたま社長が当日出張しており、会長の小生が最初の講話と終了後の生徒と卒業生と生徒との懇親会の両方を担当することになった。

今年来た生徒たちは、集合時間こそ少し遅れたが、皆非常に熱心に小生の話を聞いてくれた。そして、来てくれた生徒のうち約半数にあたる3名の生徒が、起業に興味を持っていると聞いてまず驚いた。

内1名は大学に行くときアメリカの大学へ行ってみたいのでどこの大学を受けたらよいか相談に乗って欲しいと言う(もちろんうれしい申し出であり引き受けた)。

小生は米国への留学経験もあり、ご縁があって現在も大学でグローバル経営の教鞭を取っている。長く大学生の進路の相談にも乗っているのも、中学生からこのような要望が出たことに驚くとともに大変頼もしくうれしく思ったのである。

大学生になってから高い目標を立てても間に合わない事も多いが、中学からしっかり目標を立てれば、世界トップクラスのアメリカの大学へ進学する事もさして難しくはないと思うのである。都市大付属は良い先生がご指導されておられるなど気付かされたのです。

しかしこれはまだ序の口で、その後多くの生徒から起業する事についてもその得失について質問があった。やる気をそがないように注意をしながら、起業は思いつき程度の事で成功することは殆ど無い事、十分な準備をしても、5年、10年と継続する会社を創る事の難しさを解ってもらうため数値を示して説明した。

会社は創ることは大変だが、創ってしまえば何とかなると考えていた大部分の生徒たちからは驚きの声が上がった。

中学生には少し難しすぎるかなと思いつつもサステナビリティ(持続可能性又は持続できること)の意味や重要性、経営者の役割、ステイクホルダー(企業の利害関係者)がどの様に広がっているかなどをかみ砕いて説明した。分からなかった生徒も居たと思われるが、多くの生徒が真剣な眼差しで話を聞いており内心吃驚しながら、生徒たちの可能性の高さを感じた日となった。

生徒全員に私の名刺を渡し、時間不足で質問できなかったことが有ればメールか、電話で聞いてくるように話して当日は解散した。例年はそれで終わりののだが……。

それから数か月後のある日、その時の生徒の一人であるH君からメールが来た。キャリスタでのお礼の言葉と共に、「我が国では新規に起業した会社の1割しか10年以上継続できない」とキャリスタの時話してくれたが、その数字的根拠と、なぜ起業した多くの会社は存続できないのかその理由を教えて欲しいと言うものであった。

突然来たこの質問の真意を問い合わせると、校内で成果発表会の予選会が有り、当社でキャリスタをした生徒たちが「起業」と言うテーマで発表する事

になったそうで、発表内容を見直したところ、疑問が出たので質問したと言う事であった。

実は、私の話の根拠となったデータは、国税庁が公表しているデータを基に、国内著名コンサルタント企業が発表したデータであった。そこで元の数字は国税局のデータであると答えると、数日して今度は国税局のHPからいろいろ探してみたがどこにもそれと思えるデータが無いと言うメールである。

先の答えで終わると思っていた小生は、正直また吃驚した。大人の言う事も裏を取らないと納得しないと言う中学生には会ったことが無かったからである。

HPを見ただけではこのようなデータは取れない事、国税庁は法人税を取る観点から法人数の動向を見ている官庁であり、倒産する会社の統計データを公表することはない事、年度ごとに全国の総会社数の変化と新規開業会社数から、大まかな想定値を計算する事が出来る事などを説明した。また同時に起業した会社の倒産率については、色々な研究機関やコンサルタントが多様な数字を発表している事、数値も40%から90%まで色々有ることなど、大学生レベルの説明をし、今回の場合は数字そのものに拘ると本質が疎かになってしまう事、起業の難しさをわかしてもらうために示した数字なので、自分たちで納得する数字を使えば良いことなどを伝えた。その後彼らの中で議論を深め、倒産率60%で発表をしたそうである。さらに数日経過後、H君からまたメールが来て“予選会を通過したので、キャリスタ発表会で発表するグループの一つに成った”と報告があった。

そして、校長・企業・父兄・教職員・生徒たちを集めた「キャリスタ発表会」に参加したところ、彼らの立派な発表を聞くことが出来た。さらに、皆さんの投票で決める最優秀賞を獲得したのである。

嬉しい思いで他の同窓会理事と共に控室に戻ってほっとしていると、H君を初め会社を訪問してくれた生徒達が控室まで来て、「色々お世話になりました、有難うございました。」と言う。お礼に来てくれたのである。今の若い人は良い事は言うのだけれども礼儀が成ってない等と言われるが、どちらも一流の都市大附属校の生徒たちに会えたことで幸せな日であった。以上



東京都市大学附属中学・高校 第24期 還暦同窓会のご案内 (昭和52年3月卒業)

東京都市大学附属高校第24期の同級生の皆様、下記の日程で還暦同窓会を開催致します。万障お繰り合わせの上ご参加のほど宜しくお願い致します。

我々第24期も今年還暦を迎えます。今後の人生を豊かに楽しく過ごすため、共に良き青春時代を過ごした友と新たな出会いと交流の場としたいと思っております。

なお、担任の先生方にも参加して頂く予定になっております。

1. 日時

2018年5月26日(土曜日) 16:30より19:30

2. 会場

ホテルサンルートプラザ新宿 1階 芙蓉

3. 会費

お一人様 10,000円

事前のお振込みをお願い致します。

振込銀行 みずほ銀行祖師谷支店

口座名 武蔵工大附属中・高校第24期同窓会

口座番号 1261164

4. 実行委員会

代表世話人 宮原 茂 (F組)

各クラス世話人

A組 世話人 渡辺 真己

B組 世話人 棚橋 保

C組 世話人 志村 秀敏・鹿子 遠

D組 世話人 柿崎 輝彦・木所 睦美

E組 世話人 河野 良典・笠原 明雄

F組 世話人 征矢 清明・新美 康之

事務局

浅沼 欽也 (C組)、加藤 直樹 (C組)、

飯田 薫 (D組)、尾形 俊行 (E組)、

落合 忠英 (F組)、太田 豊 (F組)

現在、フェイスブックにて「武蔵工大附属高校24期卒業生の部屋」のグループも作成しており、随時情報を更新しております。

また3月下旬までには卒業名簿により還暦同窓会のご案内を発送する予定になっております。

住所変更された方は下記の番号までご連絡頂ければ幸いです。

《代表世話人》

宮原 茂

携帯電話番号 080-9980-3958

Eメールアドレス miyahara0086@kandec.co.jp

『金がないのは 首がないより辛い』



第3期 (昭和31年3月卒業)

仁戸部 弓彦

子供の頃から画家になるのが夢であった。

高校の美術講師は美術団体・創元会の現役洋画家の小城基先

生であった。私は先生に気に入られ、ご自宅のアトリエで裸婦クロッキーの指導を受けるようになった。この勉強は老齢で描けなくなるまで、断続的に続けていた。

最終学年で進路を決める父兄面談があり、父が小城先生にお会いしたのだが、意外な言葉が戻ってきた。私には美術家としての才能がない、と言うのである。その結果、美大への進学を諦めて建築科に進むのだが、卒業に到らなかった。入学の年にNHKが招聘した「第一回イタリアオペラ」のセットデザインに舞台装置家・妹尾河童氏の助手として参加し、仕事の面白さを覚えて実務に参加して学業は中断、欠席続きで除籍処分を受けてしまったのである。

その後、宣伝業務に参加して広告制作のグラフィックデザイナーになるのだが、大学卒業という学歴がない為に給金が低いことを知り、その後は独立し、さらに洋画家への道を選ぶのだが、ここで小城先生の目論見を知ったのである。美大を卒業して間のない同業後輩が「卒業証書は失業証書」と言うように、絵画制作と収入が結びつかないことに遅ればせながら気がついたのであった。

「金がないのは首がないより辛い」と、称した古人がいたらしいが、まさに実感する言葉であった。

私の生活は東京都の職員であった妻の収入が支えになったが、同窓会の場合はそれがなかった。過去の会報(平成10年発行・柏第31号「再建同窓会顛末記」参照)で示したように学園闘争で廃止された同窓会を再建した時は収入を確保する手段は全くなかった。現在では母校の協力があって卒業時の加入が可能になっているが、再建業務遂行当時は教職員組合の反対で叶わず、再建準備委員会と称したメンバーの手弁当による業務と、同窓会という名のクラス会開催時の収入の一部を留保するなどの姑息な手段で資金を確保し、粘り強く交渉して学校の了解を取

り付けたのであった。改めて当時の再建準備委員会のメンバーに対して謝辞を述べる次第です。

最後に「金も首もあって、おめでとうございませう」と申し上げます。

《了》



二戸部 弓彦「心象月模様」展

2018年5月7日(月) - 13日(日)

12:00 - 20:00 (日曜日11:00 - 16:00)

Oギャラリー

東京都中央区銀座1-4-9 第一田村ビル3F

TEL.03-3567-7772

編集後記

現在の同窓会発足当時に遡りますが、5年ほど前に亡くなられた阿部俊夫元会長と共に長い間多岐にわたって同窓会の発展のためにご尽力いただいた、第3期卒の仁戸部弓彦先輩を今号で改めてご紹介させていただきました。

同窓会発足時から会としての活動が軌道に乗るまで、運営資金の確保など様々なご苦勞話を伺っております。ここに、同窓会が現在のように発展するための礎を築くことにご尽力いただいたことに感謝する次第です。

今号では、先輩ご自身の人生での、画家にならんとするためのご努力、ご苦勞を語っていただきました。先輩が絵画芸術に対して飽くなき探求を続けてこられたことに敬意を抱いております。

なお、本年5月7日(月)から13日(日)まで「銀座Oギャラリー」で、先輩最後の個展を開催すると伺っております。同窓生の皆様、是非ともお出かけください。ご来廊の節には下記の清水まで事前にご連絡いただければ、先輩にお会いいただけるよう日程調整いたします。

第14期卒 同窓会理事 清水 茂

電話 03-3595-0058

《公示》

同窓会総会開催案内

第 43 回同窓会総会及び懇親会を下記の要領で開催いたします。

同窓会会員 [1. 正会員：(1) 武蔵工業大学附属中学校・高等学校及び東京都市大学附属中学校・高等学校の卒業生で入会を意思表示した者 (2) 同校に在学した者で本会の趣旨に賛同するもの 2. 賛助員：(1) 武蔵工業大学附属中学校・高等学校及び東京都市大学附属中学校・高等学校の現旧教職員 (2) 本会の趣旨に賛同し理事会の承認を得た者 (東京都市大学附属中学校・高等学校同窓会規約より)] の皆様はお誘い合わせの上ご参加下さい。

総会後の懇親会では、〈成人の祝い〉及び〈還暦同窓会〉を実施いたします。

1. 成人の祝い [63 期生 (2016 年 3 月卒業) 対象]

幹事：(学年委員) 豊田大貴、久保田敬大、野本恭平、塩沢拓、吉田考喜

2. 還暦同窓会 [24 期生 (1977 年 3 月卒業) 対象]

代表世話人：宮原茂 (F 組)

懇親会には現職の先生方及び退職された先生方にもご参加いただきますので、交流や情報交換の場としてご活用ください。

なお、成人の祝い及び還暦同窓会対象の方は事前申し込みが必要です。(別途ご案内します。)

記

日 時 2018年5月26日 (土) 16時より16時30分

場 所 ホテルサンルートプラザ新宿 1階 芙蓉
(東京都渋谷区代々木2-3-1 電話 03-3375-3211)

議 題

- 1号議案 2017年度 (2017年4月1日～2018年3月31日) 活動報告
- 2号議案 2017年度 (2017年4月1日～2018年3月31日) 決算報告
- 3号議案 2018年度 (2018年4月1日～2019年3月31日) 活動計画
- 4号議案 2018年度 (2018年4月1日～2019年3月31日) 予算案
キャリアスタディ報告その他



《交通案内》

- JR・小田急線・京王線「新宿駅」南口より徒歩3分
- 都営地下鉄新宿線・大江戸線「新宿駅」A1 出口すぐ横



懇親会のご案内

総会終了後、同会場にて懇親会を開催いたします。週末土曜日の夕刻、仕事と離れ、懐かしい友とお酒を酌み交わしながらひとときを過ごしてはいかがでしょうか。多数のご参加をお待ちしております。お互いに声を掛けての参加をお願いいたします。

日 時 2018年5月26日 (土) 16時30分より19時30分

場 所 ホテルサンルートプラザ新宿 1階 芙蓉
(東京都渋谷区代々木2-3-1 電話 03-3375-3211)

会 費 6,000 円/人・当日支払い。(“還暦同窓会” 対象者は 10,000 円/人)